

参考積算条件書（その１）

（館山自動車道 大鳥居高架橋耐震補強工事）

令和８年９月

東日本高速道路株式会社 関東支社

【注意事項】

- （１）参考積算条件書は、入札（見積）参加者が見積作成する際の参考資料であり、契約書第１条に規定する設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- （２）本資料に掲載の内容についての質問・問合せには一切応じられない。
- （３）本資料に掲載の材料価格掲載予定項目について変更する場合がある。
- （４）本資料の全部又は一部を閲覧者が複製、転載、電子媒体等へ入力し、また、それらを第三者に譲渡、販売、配布することを禁止する。
- （５）本資料を基にした公表資料の二次的著作物の作成を禁止する。

1.材料価格掲載予定項目

①生コンクリート

名称	道路名	I C 区間 (〇〇地区)	単位	単価 (円)
A1-5	館山自動車道	蘇我 IC～市原 IC	m3	—
		市原 IC～姉崎袖ヶ浦 IC	m3	—
		姉崎袖ヶ浦 IC～木更津北 IC	m3	—
A1-5 (小型車割増)	千葉東金道路	千葉東 IC～大宮 IC	m3	—
	館山自動車道	蘇我 IC～市原 IC	m3	—
		市原 IC～姉崎袖ヶ浦 IC	m3	—
		姉崎袖ヶ浦 IC～木更津北 IC	m3	—
D1-1	館山自動車道	蘇我 IC～市原 IC	m3	—
		市原 IC～姉崎袖ヶ浦 IC	m3	—

②その他

名称	規格・仕様	単位	価格 (円)	備考
落橋防止構造 C1 (A)	緩衝機能付チェーン 設計地震力(1本当り)750KN G2桁 5型 1リンク 設計移動量 355mm	本	—	
	緩衝機能付チェーン 設計地震力(1本当り)750KN G3桁 5型 5リンク 設計移動量 355mm	本	—	
落橋防止構造 C1 (B)	緩衝機能付チェーン 設計地震力(1本当り)600KN 4型 5リンク 設計移動量 388mm	本	—	

落橋防止構造 C 1 (E)	緩衝機能付チェーン 設計地震力(1 本当り)650KN G1 桁 5 型 1 リンク 設計移動量 205mm	本	—	
	緩衝機能付チェーン 設計地震力(1 本当り)650KN G2 桁 5 型 3 リンク 設計移動量 205mm	本	—	
落橋防止構造 C 1 (L)	ブロック型ゴム被覆チェーン 設計地震力(1 本当り)1, 120KN G1, G5 桁 設計遊間 558mm (丸鋼、ナット、座金、割ピンを含む)	本	—	
	ブロック型ゴム被覆チェーン 設計地震力(1 本当り)1, 120KN G3 桁 設計遊間 560mm (丸鋼、ナット、座金、割ピンを含む)	本	—	
落橋防止構造 C 1 (M)	ブロック型ゴム被覆チェーン 設計地震力(1 本当り)1, 110KN G1, G5 桁 設計遊間 568mm (丸鋼、ナット、座金、割ピンを含む)	本	—	
	ブロック型ゴム被覆チェーン 設計地震力(1 本当り)1, 110KN G3 桁 設計遊間 570mm (丸鋼、ナット、座金、割ピンを含む)	本	—	
落橋防止構造 C 1 (N)	ブロック型ゴム被覆チェーン 設計地震力(1 本当り)1, 120KN G1, G5 桁 設計遊間 558mm (丸鋼、ナット、座金、割ピンを含む)	本	—	
	ブロック型ゴム被覆チェーン 設計地震力(1 本当り)1, 120KN G3 桁 設計遊間 560mm (丸鋼、ナット、座金、割ピンを含む)	本	—	
落橋防止構造 C 1 (O)	ブロック型ゴム被覆チェーン 設計地震力(1 本当り)1, 110KN G1, G5 桁 設計遊間 568mm (丸鋼、ナット、座金、割ピンを含む)	本	—	

	ブロック型ゴム被覆チェーン 設計地震力(1本当り)1,110KN G3桁 設計遊間 570mm (丸鋼、ナット、座金、割ピンを含む)	本	—	
落橋防止構造 P1-1400(250) (A)	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,400KN 設計移動量 250mm ケーブル長 GL1桁 2,523mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,400KN 設計移動量 250mm ケーブル長 GR1桁 2,915mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,400KN 設計移動量 250mm ケーブル長 GL2桁 2,094mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,400KN 設計移動量 250mm ケーブル長 GR2桁 2,574mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
落橋防止構造 P1-1400(250) (B)	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,400KN 設計移動量 250mm ケーブル長 GL1桁 2,476mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	

	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,400KN 設計移動量 250mm ケーブル長 GR1 桁 2,868mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,400KN 設計移動量 250mm ケーブル長 GL2 桁 3,391mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,400KN 設計移動量 250mm ケーブル長 GR2 桁 2,585mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
落橋防止構造 P1-1425(250)(A)	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,425KN 設計移動量 250mm ケーブル長 G2 桁 4,137mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,425KN 設計移動量 250mm ケーブル長 G4 桁 4,200mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
落橋防止構造 P1-1425(250)(B)	連結ケーブル 設計地震力(1本当り)1,425KN 設計移動量 250mm ケーブル長 G2 桁 4,380mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	

	連結ケーブル 設計地震力(1本当たり)1,425KN 設計移動量 250mm ケーブル長 G4桁 4,155mm (ナット、止めプレート、スプリング、異型緩衝具、偏向具、保護キャップ、下部工側接続具を含む)	本	—	
落橋防止構造 鋼製ブラケット	アンカーボルト D29×525	本	—	
	アンカーボルト D35×630	本	—	
	アンカーボルト D41×730	本	—	
	アンカーボルト D41×980	本	—	
	アンカーボルト D51×895	本	—	
	アンカーボルト D51×900	本	—	
	ナット (1種) M27	本	—	
	ナット (1種) M33	本	—	
	ナット (1種) M39	個	—	
	ナット (1種) M48	個	—	
	ナット (3種) M27	個	—	
	ナット (3種) M33	個	—	
	ナット (3種) M39	個	—	
	ナット (3種) M48	個	—	
	ワッシャーM27	枚	—	
	ワッシャーM33	枚	—	
	ワッシャーM39	枚	—	
	ワッシャーM48	枚	—	
横変位拘束構造 鋼製ブラケット	アンカーボルト D29×565	本	—	
	アンカーボルト D51×910	本	—	
	アンカーボルト D51×940	本	—	
	アンカーボルト D51×945	本	—	
	ナット (1種) M27	個	—	
	ナット (1種) M48	個	—	
	ナット (3種) M27	個	—	
	ナット (3種) M48	個	—	
	ワッシャーM27	枚	—	
	ワッシャーM48	枚	—	

炭素繊維巻立て定着工	アンカーボルト D22×380	本	—	
	ナット（3 種） M20	個	—	

2.間接工事費補正区分

項 目	内 容		
適用工種	橋梁保全（修繕）		
共通仮設費 現場管理費	施工地域補正	補正あり【一般交通影響あり（１）】	○
		補正あり【一般交通影響あり（２）】	
		補正あり【市街地（D I D 地区）】	
		補正なし	
現場環境改善費	市街地（D I D 地区）		
	市街地（D I D 地区）以外		○
	計上しない		
一般管理費等	契約保証補正	補正あり	○
		補正なし	

3．見積活用方式を活用した工事における当社採用単価

参考積算条件書（その１）では掲載対象外

4．土木工事積算基準および単価の適用年月等

項目	内容
土木工事積算基準適用年月	令和 8 年度版
単価ファイル適用年月	令和 9 年 3 月
物価資料等適用年月	令和 9 年 3 月
建設機械等損料表適用年度	令和 8 年度版